

今号の主な内容

- 2面 地デジへの質問にお答えしています
- 3面 (仮称)自治基本条例の制定に向けて
- 3面 第4回新宿まち債の募集
- 5面 社会福祉施設等への緊急助成
- 6面 新型インフルエンザワクチン予防接種 区民の方への助成
- 8面 みどりのモデル地区を指定

# 広報 しんじゅく

「新宿力」で創造する、  
やすらぎとにぎわいのまち

平成22年(2010年)

2・15

第1950号



しんじゅくコール  
☎ (3209) 9999  
(午前8時～午後10時、1/1～3を除く毎日)

発行 新宿区 編集 区政情報課 (毎月5・15・25日発行)  
〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎(3209)1111  
ホームページ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/>  
携帯電話版 <http://www.city.shinjuku.lg.jp/m/>



携帯電話用二次元コード



みんなで使って  
みんなで便利

## 新宿区地域ポータル「しんじゅくノート」公開

新宿の情報を皆さんが書き込み発信するホームページです

区内のイベント、子育て・防犯情報、地域のお店の情報、区からのお知らせなど、新宿のさまざまな地域情報を紹介する、新宿区地域ポータル「しんじゅくノート」は、21年11月から仮公開していましたが、今日15日、本格公開しました。区と民間事業者(株)フューチャーリンクネットワークが協働で運営する「しんじゅくノート」は、地域に密着した情報を、多くの皆さんの手で発信していくホームページです。ぜひ、ご利用ください。

【問合せ】区政情報課広報係 (本庁舎3階) ☎ (5273) 4064へ。



▲「しんじゅくノート」イメージ図

### ●●● 主なコンテンツ (内容) ●●●

- ▶暮らしの情報…区の最新情報や行政手続きなどをご案内しています。
  - ▶新宿子育て情報局(いい・ばんびーに)…区内在住のママたちが情報収集を通じて得た子育て情報を交換しています。パパの参加も大歓迎です。
  - ▶備えあればうれし泣き新宿…防災センターの紹介など、新宿区の安全・安心情報をお伝えします。
  - ▶神楽坂の魅力…粋なまち神楽坂で、このまちの達人や商店街などを発掘し、魅力を伝えます。
  - ▶新宿チビたび散歩…新宿の地域を小さく区切って、見どころスポットを紹介する、ちょっとした旅気分のお散歩です。
  - ▶キラミラネット新着情報…新宿区民活動支援サイト最新情報をご覧になれます。
- ※このほか、フリーマーケット開催情報や地域のお店のお得な情報も発信します。イベント情報では、区内の行事をカレンダーでご案内します。

### ●●● あなたも参加してみましょう ●●●

#### ◆ アカウントを取得する (会員登録)

「しんじゅくノート」は、アカウントを取得(コンピュータ上の会員登録)することで、情報や意見を書き込むことができるようになります。アカウントは、パソコンでも携帯電話でも、メールアドレスをお持ちの方なら、誰でも簡単に無料で取得できます。アカウントを取得していない方も、「しんじゅくノート」の閲覧はできます。

#### ◆ アカウントを取得したらこんなことができます

- サークル・地域活動の情報を登録  
区内で活動するサークルや地域団体は、活動報告・参加者募集などの情報を無料で掲載できます。個人でも情報発信できます。
- 「新宿区民広場」「誰か教えて」で情報交換  
「新宿区民広場」は、区民の皆さんが気軽に集う情報交換の場で、イベント開催の告知など、さまざまな使い方ができます。写真や地図も掲載できます。「誰か教えて」では、身の回りのちょっとしたことを質問したり教えてあげたりできます。

#### 区民レポーターも募集しています

区内の地域情報を取材・発信する「区民レポーター」を随時募集しています。詳しくは、(株)フューチャーリンクネットワーク ☎047 (495) 0525 にお問い合わせください。

新宿区地域ポータル「しんじゅくノート」  
パソコン版 <http://shinjuku.mypl.net/>  
携帯電話版 <http://shinjuku.mypl.net/m/>



※広告掲載(有料)については、(株)フューチャーリンクネットワーク ☎047 (495) 0525へお問い合わせください。

私は映画が大好きです。映画を観ることで他者の人生や世界を疑似体験し、いろいろ考えてきたように思います。先日、山田洋次監督が新作「おとうと」について語っているのを聴き、ぜひ観たいと思っていました。▼賢い姉と愚かな弟の、家族という厄介な可哀しくて哀しい絆の物語のこと。家族や身近な地域で、厄介さを乗り越える人々のつながりについて感じるところがありません。今年度の区民意識調査でも、生活において今心配であることの一つは、「近所づきあいの中で、いざというときに相談できる人がいないこと」があげられています。▼私たちは、自由で便利な都市生活の中で、踏み込まない上手な生き方を身に付けてきました。今の若者は優しく争いを好まないが、摩擦を恐れるあまり人間関係が希薄化し、本当の意味での友人を作れなくなっているとも言われています。▼確かに、濃密な人間関係は摩擦を生むかもしれませんが、人間関係の煩わしさから逃げ出したいときもありません。しかし、そういう「厄介さ」を乗り越えることが、人々が孤立しやすくなる現代の暮らしの中で幸せに生きるために必要なのではないでしょうか。▼神楽坂に近い袖摺坂は、道幅が狭く、すれ違うときにお互いの袖がすれあうことから名づけられたそうです。地域でも気軽に少し踏み込んで、袖がすれあわ「失礼します」と声をかけてみてはいかがでしょうか。

区長 中山 弘子

★本紙は新聞折り込みでお届けしています。主な区立施設・駅・スーパー・新聞販売店などにも置いてあります。新聞を購読していない方には配達します。